

日本 K-ABC アセスメント学会

第18回大会（奈良大会）第2号通信

平成27年6月1日
 日本 K-ABC アセスメント学会第18回（奈良大会）
 主催 大阪 K-ABC 研究会
 大会長 大久保 純一郎（帝塚山大学）
 事務局長 上嶋 恵（子どもの教育研究所）

入梅の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
 この度、日本 K-ABC アセスメント学会第18回大会を奈良市にて、下記の要領で開催させていただくことになりました。
 何かとご多用とは存じますが、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

- 日時 平成27年8月8日（土）～8月9日（日）
- 会場 帝塚山大学 奈良・学園前キャンパス（奈良市学園南3-1-3）
- 後援 奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、生駒市教育委員会、大和郡山市教育委員会、天理市教育委員会、大和高田市教育委員会、田原本町教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、日本学校心理士会、日本臨床発達心理士会、SENS の会奈良支部会、大阪 ADHD を考える会のびのびキッズ

4. 大会テーマ 『教育の場で苦戦を強いられる子どもたちへのアプローチ』

5. 主な内容

(1) 大会日程

| 8月8日（土） | | 8月9日（日） | |
|-----------------|---|-----------------|--|
| | | 8:30～ | 受付開始 |
| 9:30～ | 受付開始 | 9:00～ | 総会 |
| 10:15～ | 開会 | | |
| 10:40～ 11:50 | 基調講演 「ライフスパンから見たKABC-Ⅱの臨床的適用」 講師：藤田和弘先生（九州保健福祉大学） | 9:50～ 11:50 | 研究発表Ⅱ（3室にて実施） 2演題×3室 計6演題 |
| 12:00～ 13:00 | 昼食・地域研究会交流会 | 12:00～ 13:00 | 昼食 総務委員会、研修委員会、編集委員会、広報委員会、検査者・講師資格認定委員会 |
| 13:15～ 14:45 | 教育セミナー 「KABC-Ⅱ・WISC-Ⅳ・新版K式、それぞれの検査の特徴と長所」 指定討論者：山田充先生（日置荘小学校） 講師：小野純平先生（法政大学）KABC-Ⅱ 大六一志先生（筑波大学）WISC-Ⅳ 大久保純一郎先生（帝塚山大学）新版K式 | 13:15～ 14:45 | 教育講演 「KABC-Ⅱの新しい解釈 —プロフィール分析からクラスター分析へ—」 講師：青山真二先生（北海道教育大学） 服部環先生（法政大学） |
| 15:00～ 17:00 | 研究発表Ⅰ（4室にて実施） 2演題×4室 計8演題 | 15:00～ 16:30 | 公開シンポジウム 「教育の場で苦戦を強いられる 子どもたちへのアプローチ」 指定討論者：米田和子先生 （NPO法人ラヴィータ研究所 子ども発達 支援センター・リソースルーム「和」） 話題：幼児期 笹木よしの先生 提供者（海陽町役場のびのび教室） 児童期 上嶋恵先生 （子どもの教育研究所） 青年期 熊上崇先生（立教大学） |
| 18:30～ 20:30 | 情報交換会 | 16:30 | 閉会 |

(2) 基調講演 8月8日（土）10:30～11:50
 『ライフスパンから見た KABC-Ⅱの臨床的適用』
 講師：藤田 和弘先生（九州保健福祉大学）
 司会：田部井 紀美子（奈良 YMCA）

(3) 教育セミナー 8月8日（土）13:15～14:45
 『KABC-Ⅱ・WISC-Ⅳ・新版K式、それぞれの検査の特徴と長所』
 司会：田部井 紀美子（奈良 YMCA）
 指定討論者：山田 充先生（堺市立日置荘小学校）
 話題提供：KABC-Ⅱ 小野 純平先生（法政大学）
 WISC-Ⅳ 大六 一志先生（筑波大学）
 新版K式 大久保 純一郎先生（帝塚山大学）

(4) 研究発表Ⅰ 8月8日（土）15:00～17:00

| | | |
|--|------------------------|---|
| I-A(16901教室) 〈座長〉 熊上 崇先生 後藤 勝弘先生 | 発表① 15:00～ 16:00 | 本人への結果のフィードバックするあり方を検討する ～発達障害のある高校生の事例をもとに～ ○宮本 ゆみこ（安原こどもクリニック） 伊丹 昌一（梅花女子大学心理学科教授） |
| | 発表② 16:00～ 17:00 | 認知能力に比べ学力が低く成績が伸び悩んでいた 脳性まひのある中学2年男子生徒の事例 ○原 伸生（長野県稲荷山養護学校） |
| I-B(16903教室) 〈座長〉 星井 純子先生 青山 真二先生 | 発表③ 15:00～ 16:00 | 学習の定着に課題のある小4児童の認知特性に基づく 指導方法の検討 ～KABC-ⅡとWISC-Ⅳからの解釈と支援～ ○岩山 カイナ（大阪市立住之江特別支援学校） 青山 真二（北海道教育大学札幌校） |
| | 発表④ 16:00～ 17:00 | 知的障害を伴う小4男児のひらがな指導の試み ～KABC-Ⅱの検査結果から指導の手掛かりを求めて～ ○脇坂 文貴（旭川市立豊岡小学校） 武田 昂幸（旭川市立豊岡小学校） |
| I-C(16904教室) 〈座長〉 小野 純平先生 佐藤 晋治先生 | 発表⑤ 15:00～ 16:00 | KABC-Ⅱの認知総合尺度とWAIS-ⅢのFIQに差が見られた 高校生男子の事例 —感覚過敏による体調の悪さに関する本人・保護者への 支援を中心として— ○日野 雅子（筑波大学大学院人間総合科学研究科） 新井 里依（筑波大学心理・発達教育相談室） 後藤 琢磨（筑波大学大学院人間総合科学研究科） 熊谷 恵子（筑波大学人間系） |
| | 発表⑥ 16:00～ 17:00 | 書字に困りのある高3男子の進路相談 —知的ギフトと考えられる事例へのKABC-Ⅱの適用— ○佐藤 庸子（大分市立宗方小学校） 佐藤 晋治（大分大学） |
| I-D(16606教室) 〈座長〉 吉村 亜紀先生 永田 真吾先生 | 発表⑦ 15:00～ 16:00 | KABC-Ⅱ検査結果の分析に基づく漢字に苦手意識のある 男児へのアプローチ ○丸中 新一（塩竈市立杉の入小学校） 川村 修弘（宮城教育大学附属特別支援学校） 三浦 光哉（山形大学教職大学院） |
| | 発表⑧ 16:00～ 17:00 | 得意な同時処理と語彙の知識を活かした漢字の読み書き指導 ○清水 弥生（川崎市立御幸小学校 通級指導教室担当） |

(5) 研究発表Ⅱ 8月9日(日) 9:50~11:50

| | | |
|---|----------------------------|---|
| Ⅱ-A(16901教室) 〈座長〉 藤田 和弘先生 山内 まどか先生 | 発表⑨ 9:50 ~ 10:50 | 発達の気になる幼児の早期発見・早期支援の取組 ～延岡式アセスメント及びKABC-Ⅱの活用による 4歳男児の事例を中心に～ ○南 蘭 幸二(宮崎県立延岡しろやま支援学校) 倉内 紀子(九州保健福祉大学) |
| | 発表⑩ 10:50 ~ 11:50 | 就学相談等においてKABC-Ⅱの追加検査を実施したことより 実態理解と今後の支援を探るために有効であった事例 ○吉澤 智子(AIH相談室) 大平 正弘(飯田市立伊賀良小学校通級教室担当) |
| Ⅱ-B(16903教室) 〈座長〉 三浦 光哉先生 上岡 義典先生 | 発表⑪ 9:50 ~ 10:50 | ADHD・ASDを併せ持つ児童に対するソーシャルスキル トレーニング 一人関係スキルの改善— ○村山 美沙姫(山形大学大学院教育実践研究科) 三浦 光哉(山形大学大学院教育実践研究科) 阿部 由紀(山形県鶴岡市教育相談センター) 富樫 智枝(山形県鶴岡市教育相談センター) |
| | 発表⑫ 10:50 ~ 11:50 | 同時処理が弱く、状況を読むことが難しい女児の指導 ○篠宮 隆(特定非営利活動法人こどもの発達研究室きりん) 大林 豊子(特定非営利活動法人こどもの発達研究室きりん) 椎野 広久(特定非営利活動法人こどもの発達研究室きりん) 上岡 義典(徳島大学大学院) |
| Ⅱ-C(16904教室) 〈座長〉 熊谷 恵子先生 黄木 悦子先生 | 発表⑬ 9:50 ~ 10:50 | きこえに障がいのある中学生への英語学習の支援について ○岡田 直美(大阪市立聴覚特別支援学校) 西村 彩(大阪市立聴覚特別支援学校 通級指導教室担当) |
| | 発表⑭ 10:50 ~ 11:50 | 英語の学習に特に困難を抱える中2男子の事例 —KABC-Ⅱによるアセスメントと支援— ○林田 宏一(岐阜大学教育学研究科) 村瀬 忍(岐阜大学) 矢野 千穂(岐阜大学教育学研究科) 池谷 幸子(岐阜大学教育学研究科) 大橋 徹也(同朋大学) |

(6) 教育講演会 8月9日(日) 13:15~14:45

『KABC-Ⅱの新しい解釈—プロフィール分析からクラスター分析へ』

講師：青山 眞二先生 (北海道教育大学)

服部 環先生 (法政大学)

司会：中村 加代 (九条東小学校)

(7) 公開シンポジウム 8月9日(日) 15:00~16:30

『教育の現場で苦戦を強いられている子どもたちへのアプローチ』

司会：高橋 順治 (生駒小学校)

指定討論者：米田 和子先生 (NPO 法人ラヴィータ研究所 子ども発達支援センター・
リソースルーム「和」)

講師：幼児期 笹木 よしの先生 (海陽町のびのび教室)

児童期 上嶋 恵先生 (子どもの教育研究所)

青年期 熊上 崇先生 (立教大学)

6. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

①ホームページからのお申し込み (<http://www.osaka-kabc.jp/>)

②FAX でのお申し込み (FAX 番号：072-323-8797 子ども教育研究所 上嶋恵宛)

(2) 申し込み締め切り 平成27年7月10日(金)

(3) 大会参加費

| | 予約 | 当日 | 抄録集 |
|---------|----------------|--------|---------------|
| 正会員 | 4,000円 | 5,000円 | あり(当日受付にてお渡し) |
| 一般(非会員) | 5,000円 | 6,000円 | あり(当日受付にてお渡し) |
| 学生・院生 | 予約・当日ともに2,000円 | | 別途購入(1,000円) |

・抄録集のみを購入される場合は1部1,500円(税込)となります。

・郵送をご希望の場合は大会終了後着払いにて郵送します。

(4) 振り込み方法

・振り込み用紙に必要事項を記入の上、できるだけ「ゆうちょ銀行」から振り込んでください。

・振り込み用紙の控えを保管され、大会当日、受付にてご提示ください。

| | |
|-------------------------------------|--------------|
| <ゆうちょ銀行からの振り込み> | |
| 記号：14000 | 番号：43090991 |
| 名前：オオサカケー—エービーシーケンキュウカイ(大阪K-ABC研究会) | |
| ↑ ハイフン | |
| <その他の金融機関からの振り込み> | |
| 店名：四〇八 | 店番：408 |
| 預金種目：普通預金 | 口座番号：4309099 |

7. 情報交換会

<日時> 8月8日(土) 18:30~20:30

<会場> 飛鳥荘 (奈良市高畑町1113-3)

<参加費> 6,000円(大会参加費と合わせて振り込んでください)

<交通> 会場への移動は、バスをご用意しております。

8. 宿泊、昼食、駐車場について

<宿泊> 各自でご予約ください。近鉄・JR奈良駅周辺にはホテルが多数ありますが、夏休みの観光シーズンと重なり宿泊先が取りにくくなっておりますので、お早目にご予約ください。また、会場の最寄駅から急行、快速急行、特急で30分圏内の、大阪上本町、大阪難波駅周辺にも多数のホテルがございますので、そちらもご利用ください。

ただし、観光シーズンの為、ご宿泊のご予約がたいへん取りにくくなっておりますので、ご宿泊先の確保は、くれぐれもお早目にご準備をお願いいたします。

<昼食> 大学周辺には飲食店・コンビニがあります。

<駐車場> 大学敷地内に駐車場はありません。近隣のコインパーキングを各自ご利用ください。

9. 大会に関するお問い合わせ(メールにてお願いします)

| |
|---|
| <日本K-ABCアセスメント学会第18回(奈良大会)実行委員会> 事務局 盛永政和(子どもの心理・教育研究所 ひかり塾) E-mail: osaka.kabc@gmail.com |
|---|

10. その他

・来場時は、大学正門にて入校許可証(シール)をお受け取りいただき、案内看板に従い16号館6階にて受付をお済ませください。

・会場にはクロークをご用意しております。

・会場周辺の地図をホームページ(<http://www.osaka-kabc.jp/>)に掲載しています。

・本大会は、学校心理士、S.E.N.Sの資格ポイント研修会として申請中です。